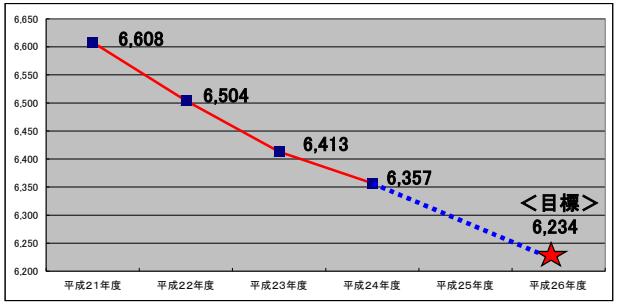
資料3

＜行財政改革計画の推進＞

1. 計画目標の達成状況

	基準値	実績			目標値
	(H20)	(H21)	(H22)	(H23)	(H25)
信頼できる市政と感じる市民の割合	39.1	41.0	41.4	38.5	55
効果的かつ効率的に市政が運営されていると感じる市民の割合	24.2	22.8	22.8	21.9	50

2. 職員数の状況



＜目標＞
平成21年4月1日6,608人の職員数を5年間で374人(5.7%)削減し、平成26年4月1日には6,234人の体制とする。
※政令市移行に伴う権限移譲分を除く

＜削減状況＞
平成24年4月1日時点で、251人を削減済み

3. プログラムの実施状況

行財政改革計画の推移については、目標の達成に向けて75のプログラムを実施することとしている。

	実施を開始したプログラム				一部実施
実施開始年次	前計画からの継続実施	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
プログラム数	10	20	15	9	21

54プログラム

＜信頼される市政の実現＞

・自治基本条例の制定
・市民協働・新しい公共の推進
・要綱、行政文書目録の公開
・チェック体制の強化　など

＜効率的で質の高い市政運営の推進＞

・共同調理場の民間委託の拡充
・家庭ごみ収集業務(一部),土木センター業務の民間委託
・子ども文化会館への指定管理者制度の導入
・補助金の見直し、経常的な事務経費の削減
・組織体制の見直し

21プログラム

・窓口サービスの充実
・民間提案による市民サービスの見直し
・母子生活支援施設「大江荘」の施設整備
・食肉センターの見直し
・健軍文化ホール他2施設への指定管理者制度の導入
・スポーツ施設におけるネーミングライツ導入